

若衆特牛節（こつていぶし）

本調子

五	尺	工	老	尺	上	老	四	老	四	工	尺	五
											トウチ	

工	尺	工	上	老	四	四	老	四	合	六		
											ナ	

七	六	七	八	七	六	工	尺		
								ル	

工	五	工	尺	工	上	上	尺	工	五	工	尺	工
											マ	
											チ	

上	尺	上	老	四	尺	四	老	四	尺	工	五	
											ヌ	
											イ	
											ヤ	

工	老	四	老	尺	合	老	四	四	四	老		
											イ	
											ヤ	
											ワン	
											ゾ	
											ガ	
											ヨ	

四	老	上	尺	上	老	四	四	老		
									カワ	
									ル	
									ク	

四	合	六	七	六	七	八	七	六
---	---	---	---	---	---	---	---	---

工	尺	工	五	工	尺	工	上	上	尺		
										トウ	
										ネ	

工	五	工	尺	工	上	尺	上	老	四	老		
											サ	
											ミ	

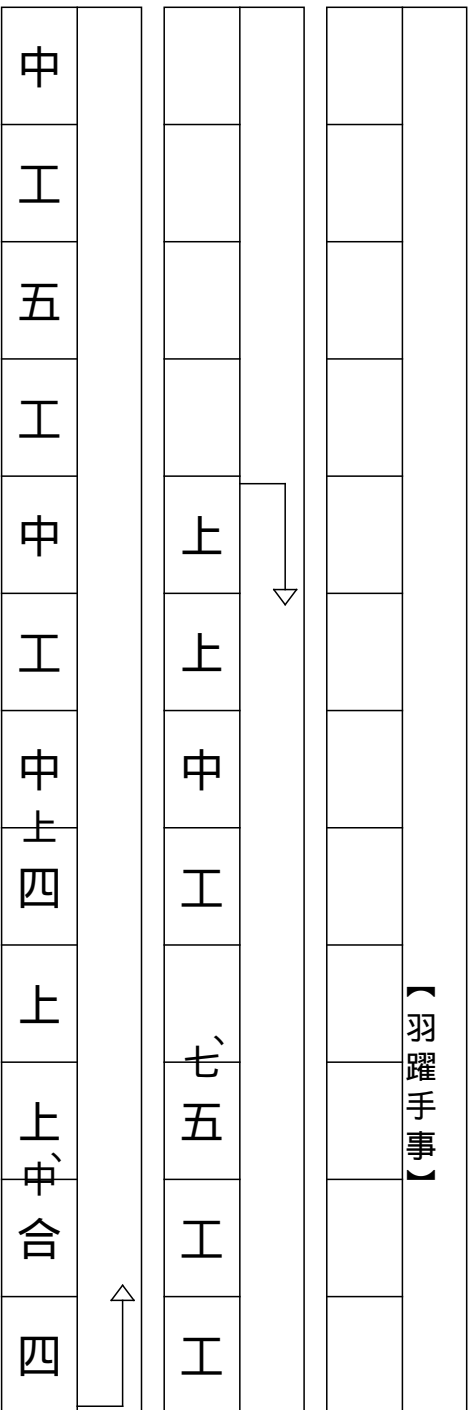
四	尺	工	五	工	老	四	老	尺	合	老		
											イ	
											ヤ	
											イ	
											ヤ	
											ワン	
											ゾ	
											ガ	

四	四	老	四	老	四	老	上	老	上	尺		
											ヨ	
											イチ	
											ン	

若衆特牛節（こつていぶし）

本調子

【羽躍手事】



一、常盤（トウチワ）なる松（マチ）の
（イヤイヤ吾無蔵（ワンゾ）ガヨ）
変わる事（クトウ）無（ネ）さみ
（イヤイヤ吾無蔵ガヨ）

何日（イチ）ん春（イヤマタ）
来（ク）りば（アヌシユラヨ）
色（イル）どう優る
（フイ嬉（ウリ）サミニヤ嬉サミシ
ユラジャンナーヨー ハイヤ嬉サミ
シユラヨーフイ）

【訳】

ときわなる松はとこしえに変わるこ
とは無いだろう。
いつも春が来ればますます緑の色が
美しい。